

**平成20年度当初予算 重点的な取組別概要**  
**< 重点事業 >**

**絆4：交流・連携を広げる幹線道路網の整備（主担当部：県土整備部）**

**< 重点事業の目標 >**

御遷宮を契機に訪れる方がさまざまな三重の文化にふれあえるよう高速道路や直轄国道、さらにこれらにアクセスする県管理道路等を道路ネットワークとして整備することにより、道路利用者の利便性が向上し、京都から伊勢までが約2時間に短縮されるなど、産業活動や地域資源を生かした文化・観光面での交流・連携がさらに広がり、三重のすばらしさの発信につながります。

また、「新たな命の道」である紀勢自動車道等の整備により東紀州地域の安全・安心の確保にもつながります。

**< 構成事業（担当部） >**

- （1）高速道路に関連する用地取得対策事業（県土整備部）
- （2）高速道路に関連する施設整備事業（県土整備部）
- （3）高速道路網に関連する直轄道路事業（県土整備部）
- （4）直轄道路事業（県土整備部）
- （5）県管理道路事業（県土整備部）
- （6）基幹農道事業（農水商工部）

**< 重点事業の事業費 >**

（単位：千円）

H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
(14,009,450)	(15,679,000)	18,340,000	19,191,000
13,887,750	14,926,900		

H19年度は現計予算額、H20年度は当初予算要求額

H19およびH20年度の上段括弧書き、H21年度、H22年度は第二次戦略計画の記載額

**< 重点事業の数値目標 >**

目標項目		H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
御遷宮に向けた幹線道路の新規供用延長 （累計）	目標値	-	9.7km	27.9km	31.0km	32.1km
	実績値	-				

県内の幹線道路（高速道路、直轄国道、県管理道路、基幹農道）の新規供用延長（累計）

**< 構成事業の目標 >**

目標項目		H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
(1)(2)(3)御遷宮に向けた県内の高速道路等の新規供用延長（累計）	目標値	-	5.0km	18.8km	18.8km	18.8km
	実績値	-				
(4) 御遷宮に向けた直轄国道の新規供用延長（累計）	目標値	-	2.8km	5.4km	6.4km	7.3km
	実績値	-				

(5) 御遷宮に向けた県管理道路の新規供用延長(累計)	目標値	-	1.5km	2.0km	2.0km	2.0km
	実績値	-				
(6) 御遷宮に向けた基幹農道の新規供用延長(累計)	目標値	-	0.4km	1.7km	3.8km	4.0km
	実績値	-				

< 進捗状況(現状と課題) >

- ・新名神高速道路、紀勢自動車道、東海環状自動車道等の整備促進をはかるため、用地取得の調整を進めるとともに、関連して必要となる河川や砂防施設等の整備を進めています。
- ・県内の幹線道路網を形成する直轄国道である熊野尾鷲道路、北勢バイパス、中勢バイパスの整備促進に取り組んでいます。
- ・県内道路ネットワークの骨格をなす高速道路や直轄国道へのアクセス道路となる県管理道路等の整備を進めています。

< 平成20年度 of 取組方向 >

平成25年の御遷宮に向けた道路ネットワークの形成のため、引き続き新名神高速道路、紀勢自動車道、東海環状自動車道、熊野尾鷲道路、北勢バイパス、中勢バイパスおよび第二伊勢道路の整備促進に取り組めます。

これらの根幹をなす道路にアクセスする県管理道路等の整備推進に取り組めます。

< 主な予算要求事業 >

高規格幹線道路等用地取得対策費【20年度予算額 125,000千円】(事業(1))

新名神高速道路や紀勢自動車道、熊野尾鷲道路に関連する用地事務を支援し、円滑な事業促進をはかります。

高速道路関連施設整備対策費【20年度予算額 60,000千円】(事業(2))

新名神高速道路や熊野尾鷲道路の整備に関連して必要となる河川、砂防施設を整備します。

直轄道路事業負担金(高規格道路)【20年度予算額 6,350,000千円】(事業(3))

国が行う道路事業に対して負担金を支出し、高速道路と一体となり広域的な高速道路ネットワークを形成する紀勢自動車道(新直轄区間)や熊野尾鷲道路、東海環状自動車道の整備促進をはかります。

直轄道路事業負担金(幹線道路)【20年度予算額 3,900,000千円】(事業(4))

国が行う道路事業に対して負担金を支出し、国道1号北勢バイパスや国道23号中勢バイパスの整備促進をはかります。

国補道路改築事業【20年度予算額 1,300,000千円】(事業(5)の一部)

県内道路ネットワークの骨格をなす高速道路及び直轄国道へのアクセス道路となる第二伊勢道路等の整備を進めます。